

演習 I

科目ナンバリング SEM-301
必修 2単位

上田 憲一郎

1. 授業の概要(ねらい)

社会保障、年金全般、資産運用などの項目の中から、各自の興味に沿って選択した項目についての知識を習得し、課題についての理解を深めます。

実務家や投資教育の専門家を招聘した講演も計画し、企業の人事・労務や資産運用会社の現場で何が起こっているのか、

どのような方向性をもっているのか等を探索します。

本演習では、前半は基本的な知識の習得を中心に、後半～演習Ⅱにかけては、グループ活動による研究を進める予定です。

今期は確定拠出年金を重点的にマークし、制度の普及、投資教育、資産運用を深く掘り下げていく計画を考えています。

外部の年金専門家による講演や企業現場の訪問も行う予定(新型コロナウイルス感染症の状況次第)。

なお、具体的なゼミの運営や研究テーマの設定に関しては、参加学生の皆さんと一緒に考えていきたいと思いますが、最終的には、経済学部ゼミ発表会への参加、

及び、外部の発表会(ユース年金学会)や厚生労働省年金広報コンテスト等への参加を目標として、ゼミ活動を進めます。

*新型コロナウイルスの状況によっては、オンライン授業を併用することがあります。(1回分をLMS等のオンラインで実施します)。

◆新型コロナウイルス感染症の状況次第では、授業内容や項目、実施形態が大幅に変更となる可能性があります。

◎演習Ⅰは、経営学科ディプロマポリシー3「企業経営に要求されるコミュニケーション力、リーダーシップ力、倫理観を有する」の修得に関連しています。

2. 授業の到達目標

社会保障の課題や年金制度、年金資産運用などに関し、基本的な知識を習得するとともに、自ら設定した課題の解決に向けて、研究を行い、発表を行います。この一連のサイクルを主体的に達成することが目標です。なお、本年度のゼミ活動では、①ユース年金学会への参加、②厚生労働省主催の年金広報コンテストへのエントリー、③後期に行われる学部ゼミ発表会への参加を予定していますので、外部へ発表できるレベルの研究成果を得ることが到達目標の一つです。

なお、演習を通じて、企業などの経営において適切に他者と協力して目標を達成する能力・態度を身につけること、コミュニケーションの重要性を理解し、自分の意見を提示しつつ他者と議論できること、問題解決に必要なデータや情報を収集し、他者に理解できるように整理して提示できること、必要なデータや情報を作成し、他者に理解できるように口頭やスライド等を用いて提示できること、メンバーと協力しながら、課題の解決案を作成できること等につながるスキル・能力の涵養を目指します。

3. 成績評価の方法および基準

議論への参加・受講態度やゼミ活動への貢献状況(20%)、研究発表の内容(50%)、最終レポートの仕上がりが(30%)を総合的に評価します。

なお、出席状況が不芳な学生(欠席6回以上)や受講の態度が不芳な学生、発表を行わない学生、最終レポートを期限までに提出しない学生に対しては、

成績評価の対象外とし、単位は認定できませんので、十分、認識してください。

4. 教科書・参考文献

教科書

テキストは特に指定しない。

参考文献

駒村庸平

ニッセイ基礎研究所

野村資本市場研究所 日本の年金

日本の年金制度

2時間でわかる!はじめての企業年金 岩波新書

金融財政事情

東洋経済新報社

5. 準備学修の内容

厚生労働省社会保障審議会企業年金・個人年金部会の資料、企業年金部会、企業年金研究会の資料に目を通して読んでください。

(審議会・研究会等 | 厚生労働省 www.mhlw.go.jp/stf/shingi)

6. その他履修上の注意事項

ゼミに対しては、前向きなスタンスで臨み、自立的にリサーチや研究を行い、発表では積極的かつ建設的な議論が求められます。

原則、全ての演習に出席が求められます(やむを得ない事情で欠席する場合は、必ず事前にメール等で届け出をしてください)。

また、企業訪問や外部講師講演の際には、学生らしい真摯な態度で臨んでください。

なお、社会保険論Ⅰ・Ⅱは、演習内容と密接に関連しますので、出来るだけ受講するようにしてください。

7. 授業内容

【第1回】 イントロダクション、ゼミ運営計画、個人リサーチ・発表のテーマ・順番を決める

【第2回】 グループワーク(1)

【第3回】 グループワーク(2)

【第4回】 LMSによる課題(レポート提出)

- 【第5回】 リサーチ発表と議論(1)
- 【第6回】 リサーチ発表と議論(2)
- 【第7回】 リサーチ発表と議論(3)
- 【第8回】 リサーチ発表と議論(4)
- 【第9回】 リサーチ発表と議論(5)
- 【第10回】 リサーチ発表と議論(6)
- 【第11回】 リサーチ発表と議論(7)
- 【第12回】 グループ研究の計画策定
- 【第13回】 実務家の講演(企業年金実施企業の人事担当による講演)(予定)
- 【第14回】 厚生労働省との年金対話集会(厚生労働省年金局とのディスカッション)(予定)
- 【第15回】 研究テーマ理由と研究計画についての中間発表